

ハッピーサンデー

7月号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
642号
2022・7・3



「めくみの雨となりますようじ」

司祭 テモテ 遠藤 洋介

梅雨に入ると雨が多くいやな日が続きます。洗濯物は乾きにくいし、じめじめして、お外で遊べないし、楽しい予定がなくなってしまうし。毎年、雨がたくさん降りすぎて水害が起こる地域もあります。そんないやな雨ですが実はこの時期の雨はとても大切なんです。生き物はみんな生きるために「水」が必要です。人間も動物も花や木も。夏に向けて、草木はたくさん水を蓄えて、山の動物たちは生きるための水を確保します。私たちの生活のための水もこの時期にたっぷり蓄えます。それに雨の日は晴れの日よりもずっと少ない特別な日でもあるんです。

誰かのために必要だと思ったり、たまにしかない特別な日だと思えば、きっと雨の日も素敵な一日になりますよ。

聖書の舞台となっているイスラエルという地域は深刻な水不足がよく起こっていました。5月頃から冬近くまでまったく雨が降らなくて畑や田んぼの野菜は育たないし、牛や羊はぐんぐん痩せていきます。今頃、日本では雨が降りませんようにと願う人は多いと思いますが、その一方でどうか雨を降りしてくださいと祈っている国や地域もたくさんあります。降りすぎて困る雨ですが、どうかどんな雨も悲しい雨ではなく、めくみの雨でありますようにとお祈りたいと思います。



ふくいんカルタ

作 山路 ゆう子



ワクワクの種

作 類家みどり

ここは森の奥深くにある、すこやか村。ここではかわいい動物たちが仲良く暮らしています。

おや？今日も元気な声が広場から聞こえてきますよ。「おーい！サッカーしようぜ！」「お砂遊びもやろうよ！」そこへウサギちゃんがやってきました。「みんな～！見て！！こんな種を見つけたの♡」ウサギちゃんが持ってきてくれたのは種！お花の種かな？果物の種かな？一体、何が出てくるのでしょうか？みんなはワクワクしながら畑に植えました。物作り名人のソウくんが立札を作ってくれましたよ♪『ワクワクの種』

動物たちは、広場に来るとお水をあげたり、「早く大きくなあれ！」「あなたは何の種なの？」と話しかけて、嬉しそうに様子を見ています。おひさまがキラキラ照らすある日のこと。「芽が出てる！」ついに双葉のかわいい葉っぱが、顔を出してくれました。「お花、咲くかな？」「おいしい実、出来るかな？」動物たちのワクワクは更に膨らみます。いつものようにお水をあげていると、パンダおじさんが通りかかりました。「おお、アサガオを育てているのかい？」動物たちはみんな顔を見合わせて、「アサガオっていうの！？ワクワクの種はアサガオだったのね！」動物たちのお世話はまだまだ続きます。夏になるときれいな花を咲かせるこ



☆ 7月の活動プログラムと聖書の言葉 ☆

月 日	活 動 内 容	担 当 T	サタデーミッション
7/3	外で遊ぼう	えいこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	私は正しい人を招くためではなく、罪人を招いて悔い改めさせるために来たのです。 ルカ 5:32		
7/10	日 曜 学 校 お 休 み		
7/17	外で思いきり遊ぼう	洋介司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵をお授けになる。 ヤコブ 4:6		
7/24	作って遊ぼう	ひろこ T	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れなければならない。 ルカ 5:38		
7/31~8/14 お休み			
8/21	紙芝居とアナログゲーム	洋介司祭	ゴスペルを歌おう
聖書の言葉	神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。 ローマ 8:31		

♪ 7・8月の聖歌
こども聖歌
1番 そらのとりは
3番 主われをあいす



まぶしい太陽が外で遊ぼうよと私たちに誘っています。夏ですね～。もうすぐ夏休みも始まります。6月の日曜学校はバンブーダンスに初挑戦！足がもつれがちな大人を横目に子ども達はあっという間に上手になり、とても上手に飛んでいました。また、折り紙で「わか飛行機」をつくり、飛ばして遊んだり、ペットボトルで作った「空気砲」で的当てゲームなどみんなで楽しく遊びました。また、聖書紙芝居を見て、聖書のお話を学びます。そうそう「おかし釣り」もしましたね。大きな紙で釣り竿を作り、お菓子の海で自分の好きなお菓子を釣り上げ遊びました。

7月の日曜学校は、10日がお休み。そして7/31~8/14までが夏休みとなります。野外礼拝や流しソーメンなどの夏のお楽しみは今少しお休みです。先生達も、みんなと楽しく遊べないかなと相談しているの、もう少しだけ待っていてください。



ちょっとひと言

今日は昔のハッピーサンデーに載っていたちょっと笑える？お話を

ライオンの祈り

ジャングルの中で、手ぶらの旅人が大きなライオンにバッタリと出会った。こういう時逃げ出したらやられる。そこで彼は立ち止まってジッとライオンの両眼をにらんだ。すると不思議やライオンは頭をたれ前足をそろえて地面にひれ伏した。それを見た旅人。こりゃ助かるかもしれぬと思い、自分もひれ伏して「神さま、どうぞ助けて下さい。」と祈った。するとライオンが頭を上げたので、旅人はライオンに聞いた。「いったいお前は何をしてるんだ。」ライオンは答えた「オレは食前の感謝をしているんだよ。」

ハッピーサンデー No.25 より



天使のお部屋



今年もお母様方のお力をお借りし、たくさんのブーケやアレンジメントフラワーができました。そのきれいな花を届けに、すみれ組さんは、福寿草へお出掛けしましたよ。おじいちゃんおばあちゃんが20名ほど外に出てきてくださり、子どもたちからのお花を受け取ってくださいました。子どもたちが心を込めて描いたカードも、『おはながわらった』の歌も喜んでくださり、あったかい時間を過ごしました。ちゅうりっぷ組さんも、児童科学館と福祉公民館へ、お花とカードを届けてくれましたよ。「どうもありがとう。いつでも遊びに来てくれていいからね。」と、館長さんから嬉しいお言葉もいただきました。お留守番をしていたさくら組さんも、園で三八五フーズさん、小岩井牛乳さんにお花を渡してくれました。子どもたちからのプレゼントに、たくさんの人たちが笑顔返してくれ、とっても素敵な一日となりました。

